

ソーシャルメディアポリシー(抜粋)

(主旨)

ソーシャルメディアの利用に伴い、トラブルに巻き込まれたり、知らないうちに加害者、あるいは被害者にならないように学校として基本的な考えをここに示し、トラブル防止に役立てるものである。

(留意点)

インターネットは、日本中、世界中の人に見られています。

あなたが一度発信した情報は、世界中の人の目に触れることになります。悪用されたらあなただけでなく大切な友達さえも危険な目に遭うことがあります。インターネット上への写真等の掲載、発言、行動には細心の注意を払わなければなりません。

個人情報に関する書き込みは絶対にしてはいけません。

個人が特定できる個人名、学校名、住所、電話番号、クラス、出席番号、年齢、性別、ニックネームなどの記載は危険です。また、顔写真はもちろんですが、制服やクラブのユニフォームなども個人が特定されてしまいます。

個人や家族、学校の名誉を傷つける行為は絶対に許されません。

クラスメイトや他人、また学校に対する悪口や名誉を傷つけるような内容を掲載することは断固として許しません。これらの行為が発覚した場合、学校は毅然とした態度で対応します。

無視する（使わない、見ない、気にしない）勇気を持ちましょう。

情報を確認しないと不安になる気持ちも理解できますが、あなたが褒められ、讃えられている情報と悪口のどちらが多いと思いますか。

みんなで解決しましょう。

ソーシャルメディアに関する悩みは、すぐに保護者や先生など身近な大人に相談しましょう。また、困っている友達がいたら手を差し伸べてあげましょう。

真のコミュニケーション能力を身につけましょう。

面と向かって言えないことは、ソーシャルメディアに掲載してはいけません。相手の顔を見て、しっかりと自分の意見が言えるような、真のコミュニケーション能力を身につけましょう。